

現状の減災に係る主な取組状況について



よみガエルくん

平成29年6月15日

北九州・宗像水防地方本部圏域

水防災意識社会再構築ビジョン協議会（仮称）

北九州・宗像水防地方本部圏域における河川の概要

北九州・宗像水防地方本部圏域は、県の最北端及び、北西部に位置し、北九州地方の南部は北九州国定公園に指定されている福智山地、西部は遠賀川流域に接し、北部は響灘、東部は周防灘に面している。

本圏域の中でも特に北九州地域の二級河川紫川、宗像地域の二級河川釣川は、約100km²を超える流域面積を持つ県内でも有数の河川である。紫川は福岡県第2位の都市である政令市である北九州市を流下し、古くは農業用水、近年は製鉄業を中心とした工業用水、上水道の水源として日本の近代化を支えるうえでも重要な役割を果たしてきている。また、釣川は、福岡都市圏、北九州都市圏の中間地点として大規模なベッドタウンである宗像市を流れており、中流部においては大規模な住宅開発が進み、勾配がゆるく築堤区間が続く下流域においては、縄文・弥生時代の古墳が残存しているなど、古代より地域の暮らしを支えてきている。

なお、北九州・宗像水防地方本部圏域における二級河川は、紫川水系、板櫃川水系、釣川水系、西郷川水系などの18水系、38河川、管理延長約190kmです。

福岡県水防災意識社会再構築ビジョン協議会

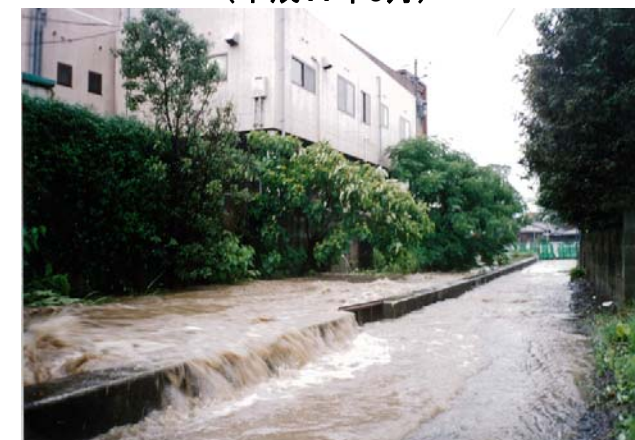


北九州・宗像水防地方本部圏域における過去の出水被害の状況

紫川水系では、「平成21年7月中国・九州北部豪雨」に続き、平成22年7月の豪雨により、河川の溢水による浸水被害が2年連続で発生した。
 平成21年と同様に、背振山から筑豊地区で400ミリを超える豪雨を記録した。
 さらにH22は広範囲にわたる長雨を記録し、北九州～京築地区にかけて観測史上最大の降雨を記録した。

発生年月	洪水要因	被害状況	河川名
平成11年6月	梅雨前線	床上浸水 戸 床下浸水37戸	金山川
平成11年9月	台風	床上浸水 戸 床下浸水17戸	金山川
平成11年6月	梅雨前線	床上浸水31戸 床下浸水19戸	釣川水系

金山川小嶺地区
(平成11年6月)



釣川流域
(平成11年6月)



県管理河川の水防災意識社会再構築ビジョン協議会及び幹事会を設置

1. 県管理河川の水防災意識社会再構築ビジョン協議会の設置案

- 1) 構成員案：（県）出先事務所長、本庁関係課長
（市町村）市町村長
（気象庁）福岡管区气象台
（国：オブザーバー）関係直轄河川事務所
- 2) 組織：福岡県で4箇所
福岡・前原圏域（福岡市外2市7町）、豊前・行橋圏域（行橋市外1市3町）、
北九州・宗像圏域（北九州市外2市）、那珂圏域（筑紫野市外3市1町）
- 3) 検討内容：5年で実施する取組方針の策定
※方針の内容：目標、取組項目、目標時期、取組機関
- 4) 具体的な取組項目：地域ごとのハード対策の主な取組、ソフト対策の主な取組

2. 県管理河川の水防災意識社会再構築ビジョン協議会幹事会の設置案

- 1) 構成員案：（県）出先事務所在地課長等、本庁関係課長補佐
（市町村）市町村水防防災担当課長
（気象庁）福岡管区气象台
（国：オブザーバー）関係直轄河川事務所
- 2) 組織：福岡県で4箇所（協議会と同じ）
- 3) 検討内容：5年で実施する取組方針案の策定



水害リスク情報等の共有（洪水浸水想定区域）

- 計画の基本となる降雨を対象とした洪水浸水想定区域を県のHP等で公表。
(公表URL：<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sinsui-soutei.html>)
- 今後、**想定最大規模降雨**を対象とした洪水浸水想定区域についても順次作成を予定。

洪水浸水想定区域図の例

※ 洪水浸水想定区域の指定状況

紫川、東谷川、板櫃川、金山川、竹馬川、
釣川、八並川、山田川、西郷川

洪水浸水想定区域は、河川管理者が作成し、

- 浸水想定区域
- 想定される水深
について公表。



〈参考〉紫川洪水浸水想定区域図
(※計画の基本となる降雨による浸水想定区域図)

水害リスク情報等の共有による確実な避難の確保 2



水害リスク情報の共有

北九州・宗像圏域の県管理河川における水位計は26箇所、水位監視カメラを4箇所設置。



北九州市の水位観測所 一覧表

	河川名	観測所
1	紫川	道原
2	紫川	城野
3	神嶽川	小手橋
4	砂津川	砂津
5	神嶽川	平和橋
6	竹馬川	竹馬水門(上流)
7	竹馬川	竹馬水門(下流)
8	貫川	貫川水門(上流)
9	貫川	貫川水門(下流)
10	紫川	貴船橋
11	紫川	木町
12	紫川	紫橋
13	紫川	宝来橋
14	板櫃川	日明
15	相割川	舟木橋

福岡県の水位観測所 一覧表

	河川名	観測所
1	板櫃川	仙房橋
2	紫川	藪瀬
3	紫川	桜橋
4	竹馬川	新竹馬橋
5	東谷川	高志橋

	河川名	観測所
6	西郷川	四角橋
7	八並川	田熊
8	山田川	長縄手橋
9	釣川	川端井堰
10	釣川	上釣橋
11	釣川	鍵橋

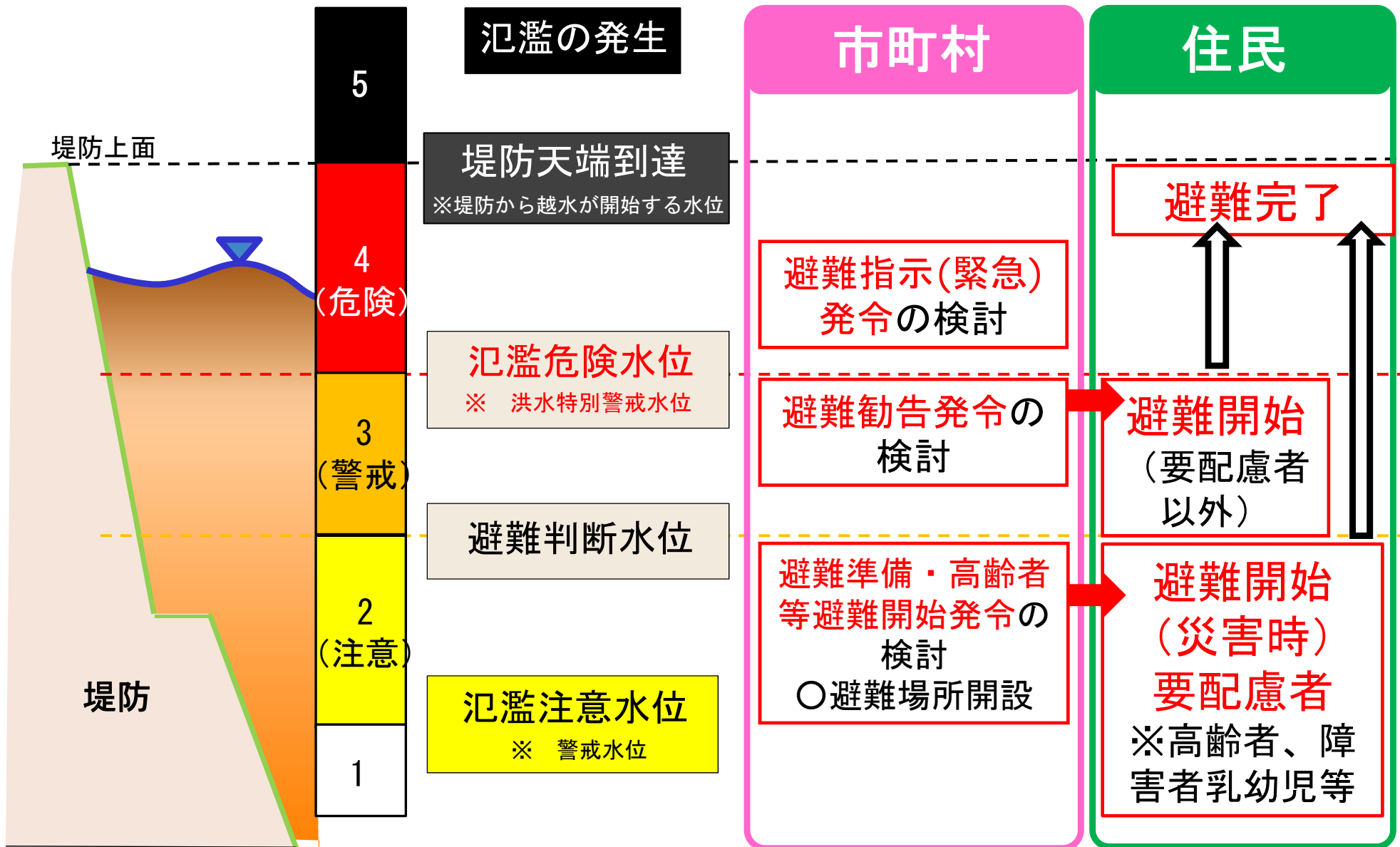
水位監視カメラ 一覧表

	河川名	施設名称
1	紫川	桜橋
2	紫川	藪瀬
3	釣川	上釣橋
4	西郷川	四角橋



確実な避難勧告等の発令に対する支援

水位周知河川では、避難勧告等の発令判断の目安となる氾濫危険水位到達情報等の発表を実施しています。



水害リスク情報等の共有による確実な避難の確保 4



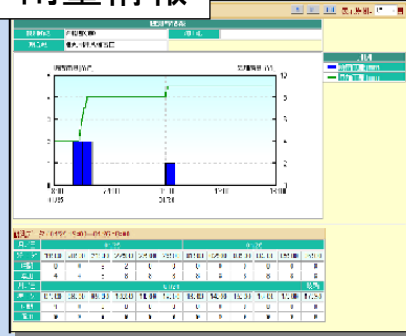
雨量・水位、河川監視カメラ等のリアルタイム情報を配信しています
パソコン、携帯電話から閲覧できます。

トップページ

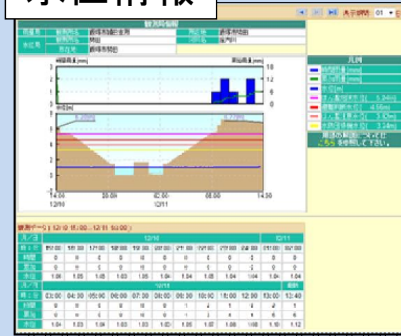


河川の観測局やダムに関する情報が取得可能

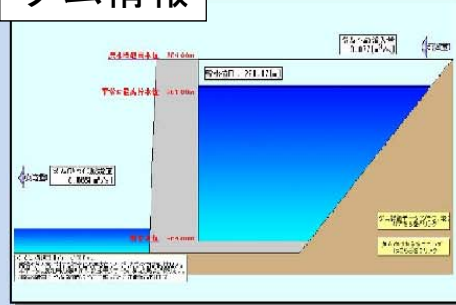
雨量情報



水位情報



ダム情報



河川監視カメラ



避難等の行動のきっかけとして、登録ユーザに対して、
河川の水位・雨量の基準値
超過情報や気象情報、避難勧告
などをメールでお知らせします。

ホームページ

(PC版) <http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/>

(携帯版) <http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp/>



防災情報等メール配信システム **さらにパワーアップ!!**

防災メール・まもるくん

地震・気象情報

NEW 徘徊・行方不明者情報

注意報 警報 避難情報

災害時の情報等をメールであなたにお知らせします!!

- 電線注意情報
- 光化学オキシダント、PM2.5情報
- 土砂災害警戒情報
- 避難所開水水位到達情報
- 地震・津波情報
- 福岡都市高速道路の通行止情報
- 近所医療機関の被災情報

登録者増加中!

メール登録無料 mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

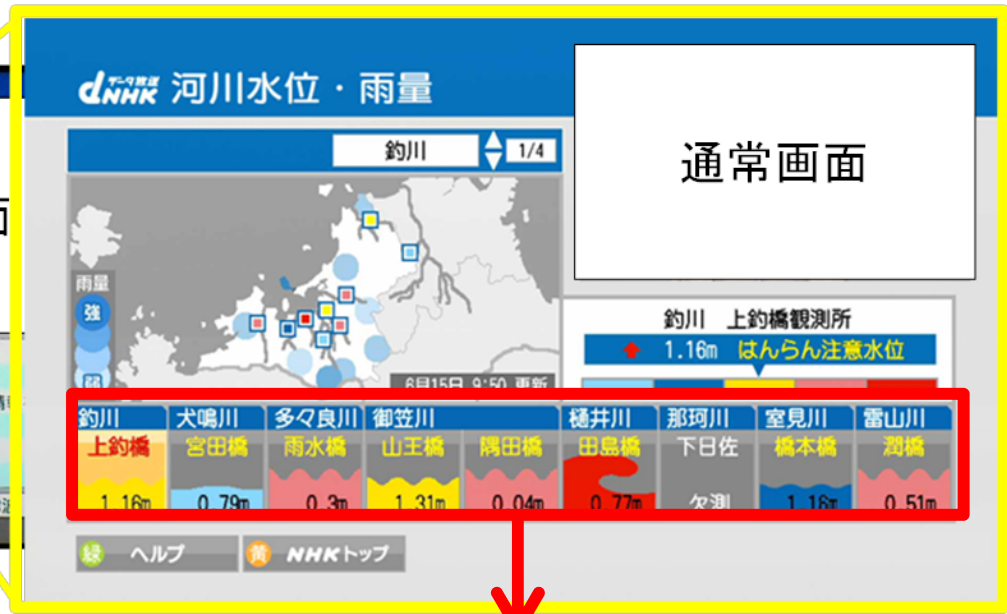
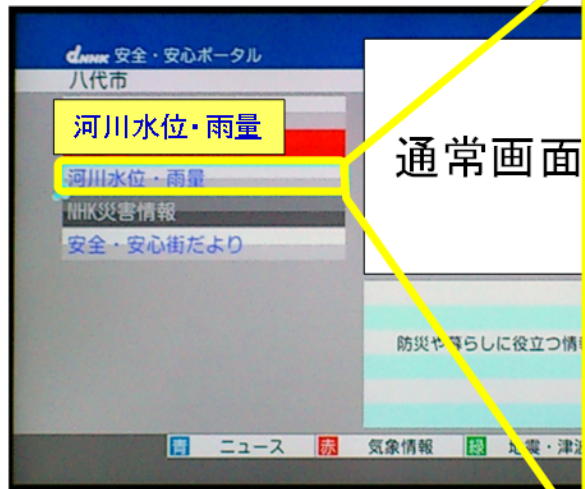
こちらのアドレスからも登録できます。 <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp>

水害リスク情報等の共有による確実な避難の確保 5



NHK総合等の地上デジタル放送（データ放送）にて河川の水位・雨量情報を提供しています。自宅のテレビで、いつでも手軽に河川の水位・雨量の防災情報を入手することが可能です。

dボタン



水位表示凡例

氾濫危険水位

避難勧告の目安となる水位

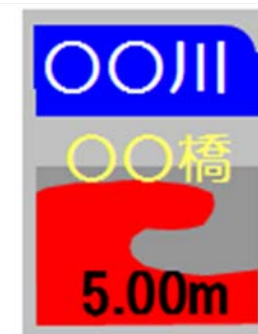
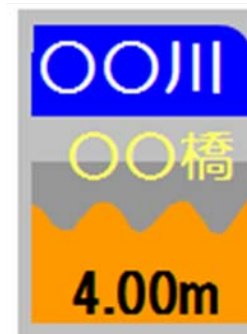
避難判断水位

避難準備・高齢者等避難開始の目安となる水位

平常水位

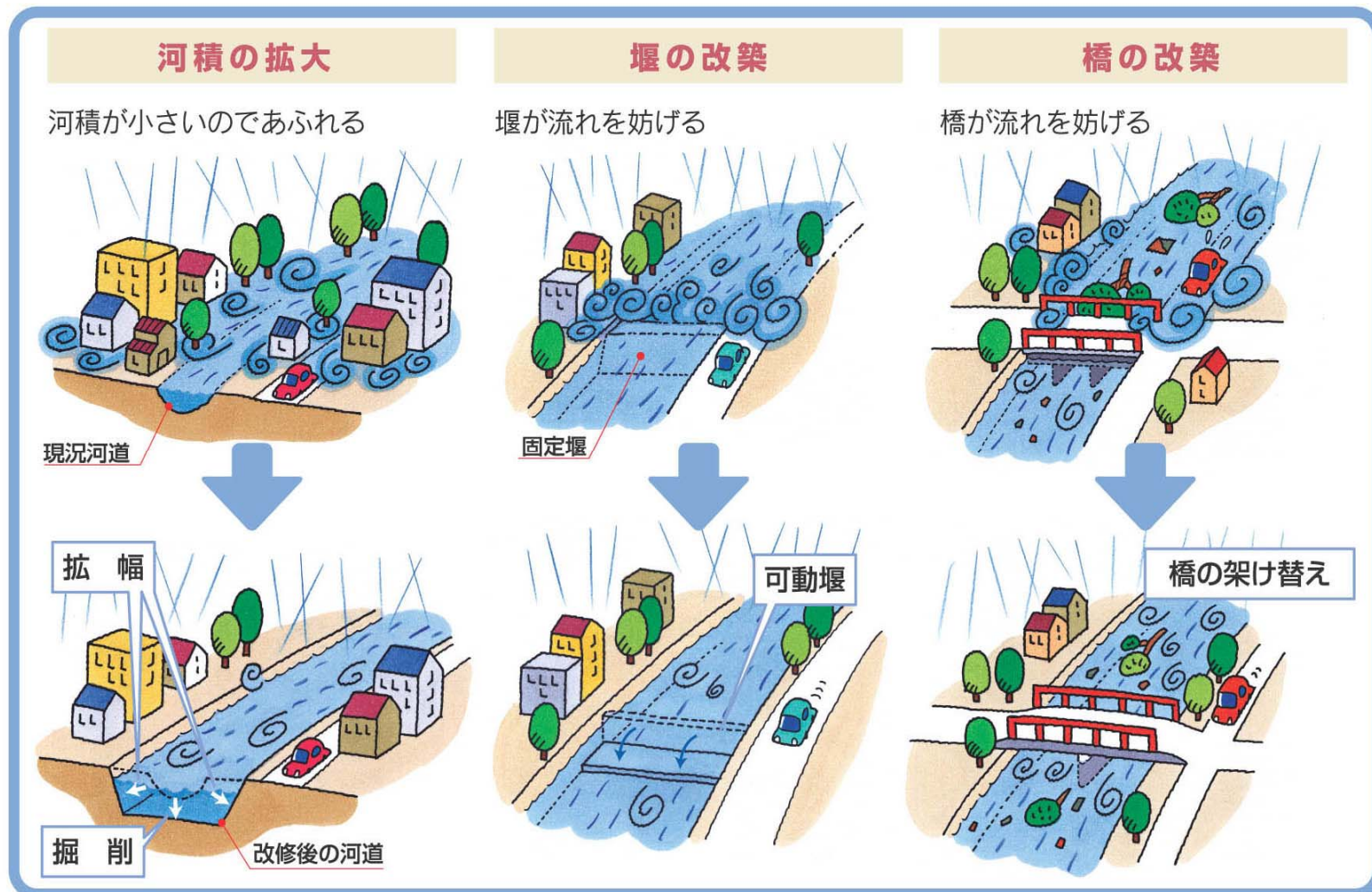
避難判断水位

はん濫危険水位





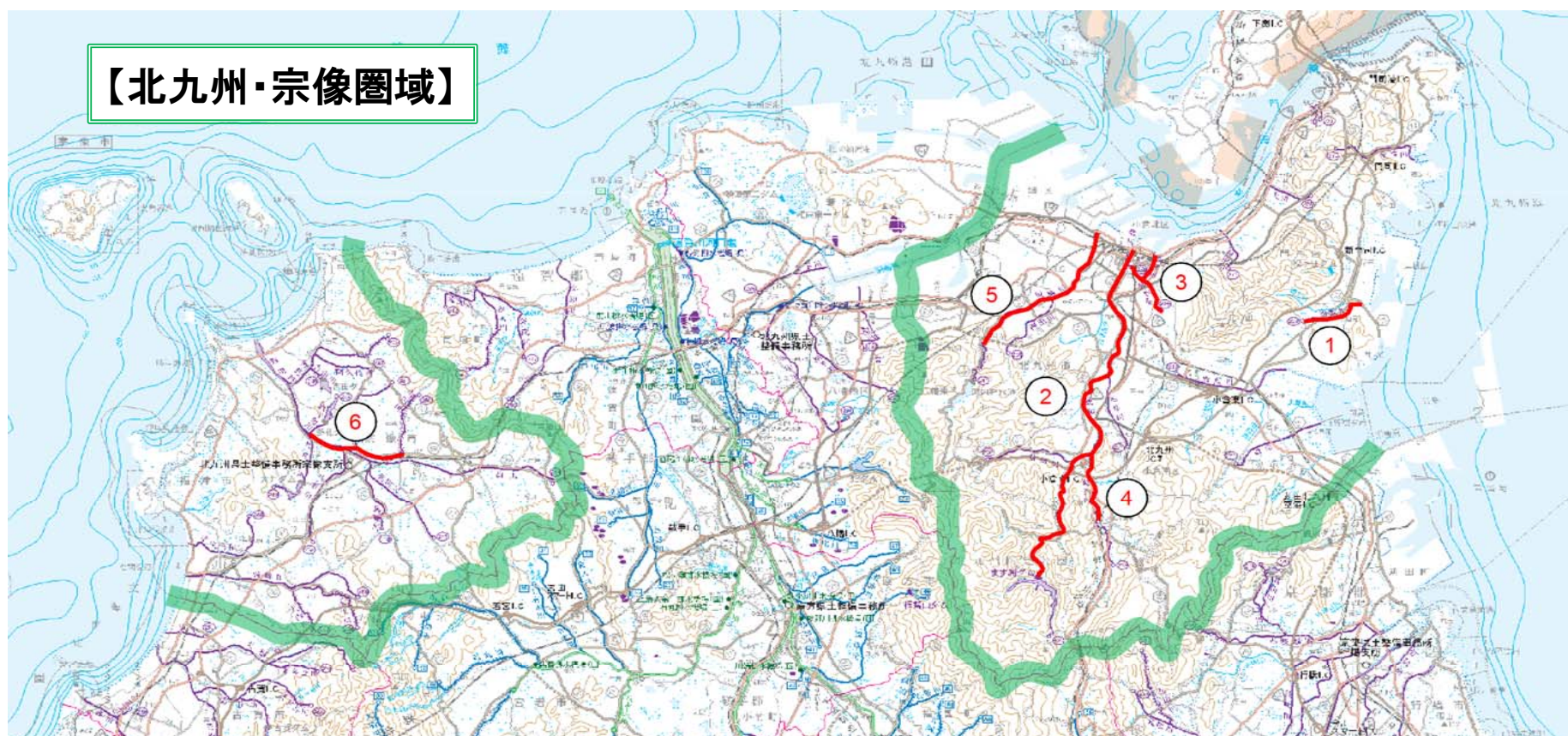
河川改修は、過去の浸水被害・流域の家屋などの集積状況や人口などを勘案し、改修の優先度が高い河川から実施しております。



【図：河川改修事業の主な改修メニュー】



【北九州・宗像圏域】



北九州・宗像圏域 主要河川改修事業実施箇所 福岡県管理河川

	水系名	河川名	全体延長(m)	実施内容	摘要
①	相割川水系	相割川	2,665	河床掘削、築堤、護岸、橋梁・堰改築等	都市基盤事業(北九州市)
②	紫川水系	紫川	17,900	河床掘削、護岸、橋梁・堰改築等	一部、都市基盤事業(北九州市)
③	紫川水系	神嶽川・砂津川	4,020	河床掘削、護岸、橋梁改築等	都市基盤事業(北九州市)
④	紫川水系	東谷川	3,450	河床掘削、築堤、護岸、橋梁・堰改築等	
⑤	板櫃川水系	板櫃川	8,600	河床掘削、護岸、橋梁改築等	都市基盤事業(北九州市)
⑥	釣川水系	山田川	4,000	河床掘削、築堤、護岸、橋梁・堰改築等	

※ 交付金事業のみ抜粋

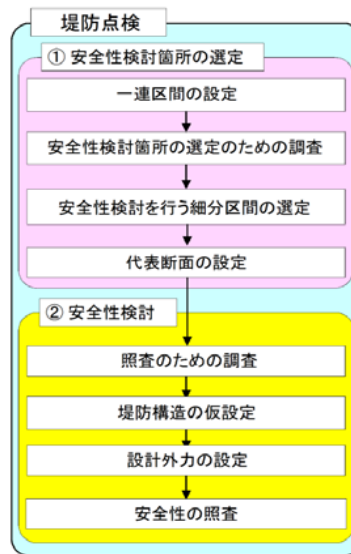


河川堤防の堤防強化対策

- 洪水により堤防機能を喪失または低下することを回避するため、浸透や侵食に対する安全性の調査を実施。
- 「洪水を安全に流すためのハード対策」に加え、氾濫が発生した場合にも被害を軽減する「危機管理型ハード対策」を導入。堤防天端を舗装により保護し粘り強い構造の堤防を整備。

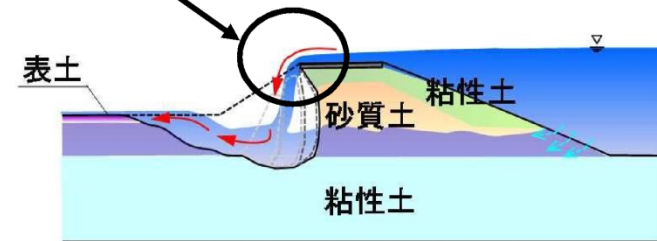
河川堤防の耐浸透調査

○雨による増水により河川の水位が高い状態が長時間続くと外水が堤防内へ浸透し、破堤等が発生するおそれがあることから、浸透に対する堤防点検を実施

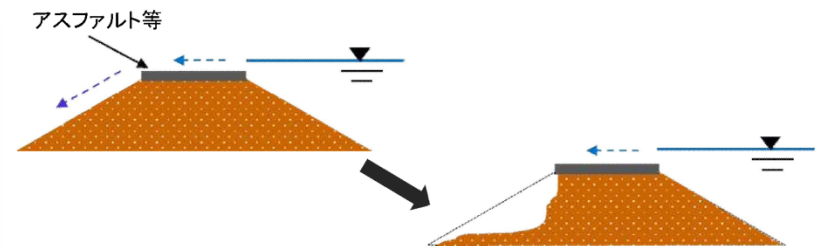
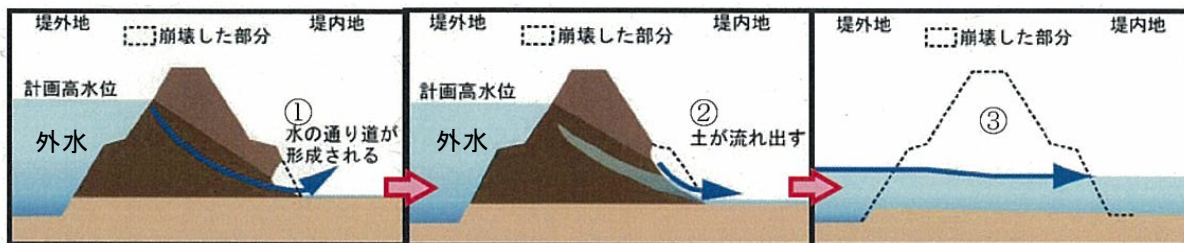


堤防天端の保護

○ 堤防天端をアスファルト等で保護し、法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



※浸透による堤防破壊のイメージ図





的確な水防活動に資する情報の共有

毎年、出水期前に福岡県北九州県土整備事務所及び同宗像支所は、管内市町・消防機関等と重要水防箇所での合同巡視を行うと共に、水防資機材の確認を行っています。

水防倉庫



水防演習



重要水防箇所の点検





災害復旧実務者の育成活動

- 迅速な災害復旧のため、出水期前に実務者に対し講習会や研修を実施。
- 研修では、現地調査から査定設計書の作成、さらに模擬査定の演習を行い、災害復旧実務の流れを習得しています。

ブロック講習会



災害復旧実務研修



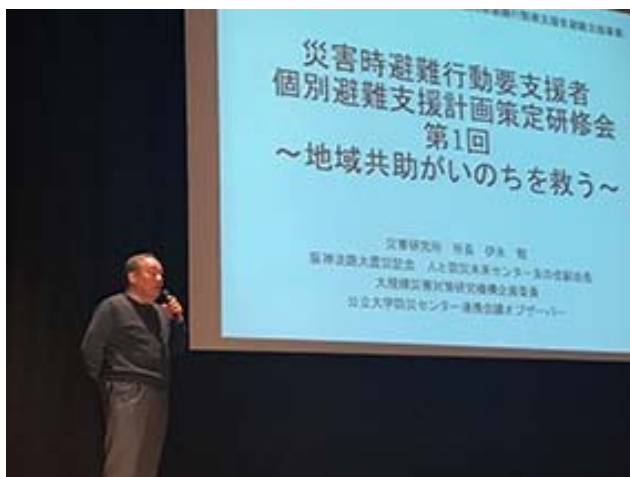
災害復旧実務講習会





- 災害に備え、平常時から地域で協力・援助体制を確立する方法や、災害時に要配慮者を安全に避難誘導する方法などを分かりやすくまとめた防災啓発パンフレット「みんなでつくろう災害に強いまち」を作成し、地域住民等に配布しています。
- 「福岡県避難行動要支援者避難支援事業」、「福岡県自主防災組織リーダー研修会」、「福岡県地域防災シンポジウム」、「ふくおか県政出前講座」などを通じて、防災情報の入手方法、自助・共助の重要性、自主防災組織の活性化などの理解を深める講演や災害図上訓練を実施しています。

福岡県避難行動要支援者避難支援事業



福岡県自主防災組織リーダー研修会



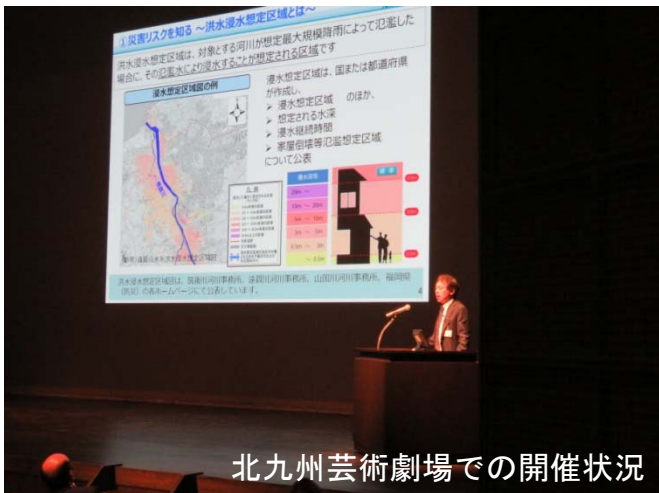


要配慮者利用施設における確実な避難（施設管理者等の理解促進）

- 水害時の避難に関する理解を深めるため、施設管理者を対象とした防災情報等に関する説明会を関係機関と連携して実施
- 今後も、関係機関と連携し、理解促進のための取組を実施予定



福岡市民会館での開催状況



北九州芸術劇場での開催状況

◆説明内容

1. 防災気象情報について（福岡管区気象台）
2. 水害に備えて（九州地方整備局）
3. 土砂災害に備えて（福岡県砂防課）
4. 避難計画について（福岡県消防防災指導課）

◆開催日時、参加施設数

開催日時	開催地区	開催会場	参加施設数
平成29年1月26日	北九州	北九州芸術劇場	206 施設
平成29年1月31日	筑後南部	大牟田文化会館	200 施設
平成29年2月 1日	福岡	福岡市民会館	260 施設
平成29年2月 2日	筑豊	飯塚コスモスコモン	220 施設
平成29年2月 7日	筑後北部	ピーボート甘木	179 施設



【減災に向けた県内市町村の主な取組事例】

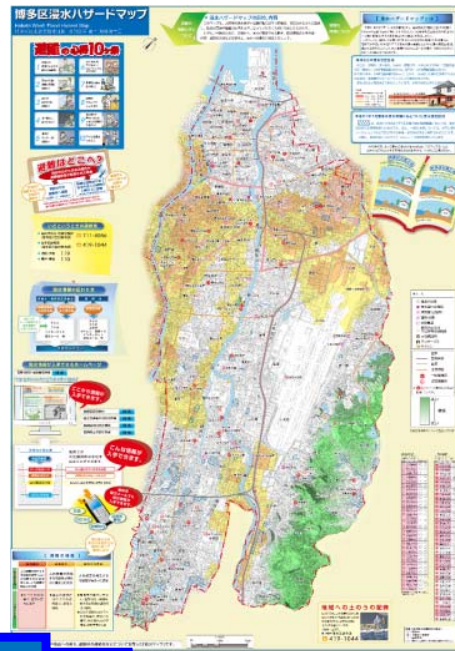
- ◆ハザードマップの周知や避難場所の指定、様々な防災情報の発信を実施
- ◆出水期前には、河川管理者、水防団と合同で現地確認を実施し、水防活動に資する情報を共有
- ◆防災意識の啓発のため、パンフレット配布や住民参加型の防災訓練を実施

洪水ハザードマップの作成・周知

◆洪水ハザードマップによる日頃からの備え

洪水ハザードマップに記載されている主な内容

- ①洪水浸水想定区域
- ②防災情報の伝わり方等
- ③避難場所
- ④行政機関の連絡先



広報誌への掲載、ホームページ掲載、全戸配布などにより、住民への水害リスク情報の共有

自主防災組織の活性化などの理解を深める取組

◆防災講演会

- 自主防災のポイントを学習
- ・地震や風水害などに関する基礎知識
 - ・過去の災害事例をもとに、自助・公助の重要性



◆避難ルートマップづくりと実施訓練

- 住民が「安全な避難」を協議
- ・地域の危険箇所や避難に役立つ内容等もマップに記載
 - ・実際に避難訓練を実施



自主防災組織の立ち上げ

